

総 評

数学がたいへん難しかったですが、他の教科はほぼ標準的な難易度で、全体としては標準からやや難しめの出題となりました。今回の学力コンクールは、小学校内容の復習でしたが、学習した内容を忘れてしまっていた人もいます。中学校の学習は、小学校の学習内容をより深めたり、くわしく考えたりする学習が中心で、これまで学習してきた内容はとても大切です。小学の教科書はしばらく手もとに置いておき、疑問点はすぐに調べるようにしましょう。道コンのようなテストは、現在のみなさんの実力を測る道具であると同時に、自分の弱点に気づき、こくふくする機会でもあります。結果をながめるだけでは、せっかく受けたテストがむだになってしまいます。まちがえた問題を見直し、解き直して初めて、実力アップにつながり、受験した価値があるのです。

国 語

やや難しい出題でした。

㊦は、(5)、(6)の得点率がやや低くなりました。漢字の書き問題は、小学生で習った漢字から出題されます。復習しておきましょう。㊦は、大きく得点率が低くなるような問題はありませんでしたが、空欄の前後とのつながりが悪い解答が見られました。解答の形式を整える力が必要になります。㊦は、問四の得点率が一番低くなりました。問題文で聞かれていることをとらえられていないような解答が多く見られました。問題文で、「何を」問われているのかをしっかりと把握するようにしましょう。㊦は、問五の得点率が低くなりました。書き抜く部分が傍線部から離れていたため、難しかったと考えられます。本文を読む前に、あらかじめ設問を見ておくと、書き抜く部分を見つけやすくなる場合があります。

数 学

①に予想外に得点率の低い問題があり、②以降に解答に時間のかかる問いも多く、平均点は低くなりました。

①は、いずれも得点しておきたい基本問題です。 1km^2 は1辺が1kmの正方形の面積であること、ある点を中心とした図形の拡大・縮小の方法などをあらためて確認しましょう。②と④は少し難しい内容ですが、割合や比例・反比例は小学校の重要単元ですから、もう一度確認して基本をおさえておきましょう。

③はデータの調べ方からの出題。中学1年でも学習するので、用語の意味や代表値の求め方を確認しておきましょう。⑤の図形は基本問題をふくんでいます。解説を読んでもう一度挑戦しましょう。⑥は速さの応用問題でした。速さ・道のり・時間の関係をもう一度確認しておきましょう。

社 会

標準的な出題でした。

①、②は5年生で学習した内容でしたが、海洋の名称や大陸の形など、基本的な内容はよくできていました。地理では、国や海洋、平野などについて名称と位置を合わせて覚えることが大切です。

③、④は歴史分野の出題でした。③では問6の位置を答える問題、問7の年代並べかえ問題の得点率が低くなりました。どちらも高校入試ではよく出題されるので、歴史的な建物や事件などがあった場所は地図帳で確認しましょう。また、年代の問題が苦手な場合は、年表を利用して歴史の流れを確認するようにしましょう。

⑤は政治、⑥は国際社会に関する出題でした。基本的な内容はよくできていました。

理 科

標準的な難易度の出題でした。忘れてしまっていたところがあったと思います。中学校では、小学校で学習した内容をさらに詳しく学習することが多くあります。中学校での学習内容がふえる前に、まちがえたところなどをしっかりと復習しておきましょう。①は、6年生で学習した内容で、中1ですぐに学習を始める人が多いと思われます。気体の性質についてもう1度確認しておきましょう。②～④は、基本的な内容が多く出題されました。まちがえたところは復習しましょう。⑤は問3が難しかったようです。支点からふくろやおもりのきよりをしかりはあくできるかがポイントでした。⑥は、全体にやや難し目で、特に問3が難しかったようです。実験器具は中学校でも使いますので、使い方などをよく確認しておきましょう。

英 語

標準的な出題でした。小学校の英語では「聞くこと」と「話すこと」が中心でしたが、中学校の英語では「書くこと」と「読むこと」ことが加わります。単語や文法、発音、聞き取りなどをバランスよく学習しましょう。

①のリスニングの問4は英問英答の問題でした。読まれた内容を聞き取り、イラストを参考にして、質問に対して正確に答えましょう。

②問2は英文の意味を日本語で答える問題でした。和訳の問題では日本語の表現に誤りがないか、誤字脱字がないかをしっかり確認しましょう。

③問1、問2は単語を答える問題でした。文字のバランスやスペルミスには注意してください。問5は英問英答の問題でした。自分の出身地を英語やローマ字で正確に表現できるようにしましょう。